

第56号
 発行日：平成26年10月20日
 発行所：
 東京青山同窓会事務局 **新住所**
 〒107-0062
 港区南青山3-8-9-202
 (有)ジェイ・クラブ内
 TEL. 03-3423-3591
 発行者 池 一

東京会報

東京青山同窓会

-東京青山同窓会年間維持費-
 1口 / 1,000円 2口以上(年間)
 会計幹事：佐藤 茂 (77回)
 振込先：三菱東京UFJ銀行・
 江戸川橋支店
 普 1170247 東京青山同窓会
 郵便振込口座 00150-9-4074

平成26年 東京青山同窓会 新人歓迎会・講演会 報告

平成26年6月20日(金) 於：ANAインターコンチネンタルホテル東京 小竹 聡 88回

6月20日は多くの人にとって落ち着いた朝だったことと思います。ワールドカップ・ブラジル大会・グループCの日本対ギリシア戦は、午前7時にキック・オフ。結果はみなさんご存知の通りです。シュートなきバス・サッカーの悲しい現実。日本代表にとっては、その後の予選敗退を暗示する、残念な結果に終わってしまいました。

さて、本年度の新人歓迎会は、そんな金曜日の夕刻、どんよりと曇った梅雨空の下、宮本真理子さん(120回)のてきぱきとした司会で進行しました。いつもの軽妙洒落な猪口孝会長(70回)のご挨拶は、急な北京出張が入ったとかで、今回はなし。代役を務めた太田裕副会長(71回)による、経験談を交えたメディア・リテラシーの重要性を喚起するお話は、大変示唆に富むものでした。続いて、長谷川義明青山同窓会会長(61回)から、今春の母校の入試結果について、医学部進学者が全国公立高校第1位の56人

であったことなど、素晴らしい成績を取めたことの紹介があった後、旧3年生担任、西條和久先生から、今春の進学実績について、「当たり前のことを当たり前にとだけ」との大変慎ましいお話を伺いました。そのほか、新潟からは、富山修一青山同窓会幹事長(75回)、櫻井麻利子校内幹事(94回)、旧3年担任の石沢健太郎先生が、来賓としてご出席くださいました。

講演会では、ソニーで半導体レーザーの開発に携わり、その後、臨床心理士、産業カウンセラーなどの資格を得て、自らのカウンセリング研究所を立ち上げ、現在、各種マスコミでご活躍中の緒方俊雄(84回)先輩から、「大学時代をいかに生きるか」と題するお話を伺いました。「大学時代は社会人になるための準備をする期間」、「やることがたくさんある時代だからこそ考える時間を持ちたい」、「現在相談に来る多くの人はストレス耐性とコミュニ

ケーション能力が低い人」、「(これらの能力をつけるために)学生時代には、部活・サークル活動、アルバイト、恋愛、一人旅の4つを勧めたい」、「若いころはいくら転んでもよい、失敗することは若さの特権」等々の名言には、会場の新人だけでなく、まだまだ気持ちだけは若い(?)、多くの先輩方の心に深く響いたようです。

会はその後、恒例の新人コール、122回生による返礼の辞と続き、最長老、61回の安宅久憲先輩の乾杯で懇親会に突入。その後のことは、ビールの泡とともに、私の記録と記憶から消えてゆきました。

最後に一言。東京青山同窓会には、年齢や職業、人生経験等々を超えた、非日常の出会いが待っています。特に春の新人歓迎会では、講師の先生による同窓生だけに向けられた、取っておきの講演が用意され、東京に出てきたばかりの新人たちから、若さと希望のシャワーを浴びることができます。同窓生の皆様におかれましては、今後とも、引き続き、同窓会へのご参集をお願いしたいと思います。



事務局通信

住所リスト出力サービス

当同窓会では、皆さんからの情報を元にデータベースを更新しております。**「同期会開催のための住所録」**が必要な方は事務局までお尋ね下さい。学年毎のリストをご提供いたします。ご希望の卒業回数を明記し、代表者の連絡先・送付先を書き添えて事務局宛 FAX。またはメールをお送りください。
 FAX. 03-3423-1692 mail:kusakabe@moon.email.ne.jp(日下部・82回)

■住所リスト1学年 / 3000円■

偶数月第二火曜日の会(申込み不要) **今回から新会場です。**

H26/12/9(兼忘年会)・H27/2/10/4/14・6/9
 毎回定時19時より◇日本海庄や(銀座7丁目店)中央区銀座7-12-7
 高松建設ビル地下1階 Tel:03-3546-6891
 場所も時間も固定です。ふらりと立ち寄りください。

Web サイト

◇本部◇ http://www.geocities.jp/niigata_aoyama/
 ◇東京◇ <http://www.tokyo-aoyama.org/>

会長挨拶

猪口 孝 70回



高校の位置づけが非常に難しくなっているようです。どの大学を選択すべきか。どの職業、職場を選択すべきか。大学学長として高校教育の難しさを間接的にみる機会が増えましたが、高校生の不安や悩みがわかるような気がしません。問題の核心のひとつは、日本社会

が世界のなかに溶け込むながらも、世界で活躍することにはいま一つ馴染めないことがあるのではないのでしょうか。海外にいと、どうも落ち着けない、のではないのでしょうか。英語では、Never at Home Abroadですが、英語となると、どうも落ち着けないのではないのでしょうか。

大学自身は古くからの体制を維持しています。ですから、グローバル化の波といっても、いつている本人もどのような教育、どのようなカリキュラム、どのような授業をしたらよいのかという問いに十分な自信をもてない。大学という組織は多くの場合、古く、大きく、維持費用も高い。グローバル化という急進的なイノ

ベーションの要求に面臨すると、どうなるのだろうか。

組織は惰性からインクレメンタルな投資をそれに向けてやるだろう。投資の対象の性格も異質的である。エコノミー・オブ・スケールが効率に向かうとしても、異質的なものを広くやろうとすると、デイスエコノミー・オブ・スコープが組織をガタガタにしてしまう。急進的なイノベーションには、小さな組織、若い組織が向いている。うまくいかなかった例がIBMやマイクロソフトである。国立大学は古く、大きく、維持費用が高い。日本の国立大学は20世紀の世界遺産と位置づける方が、21世紀のグローバル化の要求する急進的なイノベーションを進めていく研究開発組織という位置づけには、落ち着けないのである。やればやるほど、世界ランキングの順位は低下していくのだろうか。

64回東京同期会報告 今年は喜寿

川崎明・坂井敬

平成19年10月号東京会報に「今年は古稀」と題してレポートを掲載したのが昨日のこのようだ。あれから7年、今年度は「喜寿」、年月のたつのは早い。年々自身の体調不良や家族の介護等で欠席の人が出るが、かわって遠方から、また今迄出てないが一度出てみるかと出席される方もおり今年も44名の多数が参加された。

神戸から川上修君、大津から清野坦君、新潟から若槻晃一君が遠路参加し

てくれた。また中村仁君が11回目にして初参加、大倉孝男君が1回目以来の参加で皆さんと旧交を暖められた。その他「今年は喜寿というメモリアルな同期会故何とか参加したいと思ったがスケジュールが合わず欠席で残念」という回答を何通も頂いた。場所は恒例の有楽町駅前ニュートキーヨー9階ラ・ステラ宴会場で午後1時から4時までの3時間は談笑につつまれて終わった。

64回生の東京同期会、毎年開催を決めてスタートしたのが平成15年、以来新潟での卒業50周年記念大会の年を除き、今年までに11回の開催をしてきたが、最高の出席が平成17年の51名、最

少が平成16年の42名で平均して45~50名の方が出席されている。特筆すべきはこの11回の同期会に一度も欠席することなく全回出席された方が5名おられるので紹介したい。川崎明君、木山清君、高橋正幸君、田伏正樹君、中川純子さんである。その他毎年重たいカメラ一式を持参して集合写真を始め撮影してくれている佐藤章君、毎年会計を担当してくれている木山清君等皆さんの協力のおかげだと思う。

64回生はほんとうに「協力し合おう」という精神が旺盛な年次だと思う。こういうメンバーに支えられてこれからも同期会の盛会に努力していきたいと思う。



今年も口角泡を飛ばして!-東京青山75回夏の会-

曾我 正男

2014年7月9日に恒例の東京青山75会(同期会)を開きました。参加者27名。

私たちは毎年夏(主に7月)と冬(主に12月)の2回、20年以上に亘り続けています。そのコツは、「幹事を固定すること」です。毎回参加のコアなメンバーが15名、各回変わるメンバーが15名と約30名で、ワイワイ・ガヤガヤと2時間半を過ごします。全員が集まるまで乾杯を続け、特別な挨拶もなしで飲み、語り続けます。あつ

ちのテーブルこっちのテーブルで笑いどよめき?が湧きます。

今回は久しぶりに新宿の居酒屋(魚米)で行いました。飲み放題付夏宴会コースで6,000円と勘定も楽で、幹事も気兼ねなく飲めます。20年以上前は1万円会費でやったこともありましたが、バブルの時代で40代ですから手取りも多い良き時代だったとも言えます。

手狭でしたが、イス席(もうイスでない

と脚が痛くて…)で各々が席を移りながら、昔話が5割、現状(病気や年金)と今後の展望(勝手な話題)が半分といったところでしょうか。病気持ちでないと思身が狭い感じの話題です。

みんな赤い顔をして最後の締めをしますが、最近は親爺(お婆)顔ばかりなので、集合写真も撮りません。今後は会報に載せることもあるし、欠ける?こともあり得るので記録は残したいと思います。

ネオン真っ盛りの夜の新宿ですが、もう二次会に向かう姿も見かけません。

夜6時半から9時過ぎまでの語り合い(愛)でした。

東京90期同期会

本間 大樹

平成26年8月23日、東京・銀座のネオ・スナッパー・カルナバルにて「東京90期同期会」が開催されました。昨年10月、新潟で90期の同期会が開かれ盛況でしたが、関東圏に在住していて参加できなかった同期の人たちもぜひ集まる場を、という事で企画されました。

これに先立つこと8か月余、今年1月に準備会と称し東京赤坂で集まりがあり(その時でさえ参加20人以上。すでに本会並み!?)、代表幹事森豊氏以下7名の幹事が決定。幹事諸氏の入念な打ち合わせと下見、各人への連絡などご尽力あつて、当日は素晴らしい会となりました。

なんといっても驚いたのは集まった人数。東京開催ながら76人! 中にはこの

会に参加すべく新潟から来た人、東北や東海地方からの参加者も。実は私自身、大学時代から約30年、東京で暮らしていたものの、2年前から新潟に戻り、新潟と東京を仕事で行ったり来たりする生活。幸い東京に出てきている期間に重なり、参加させていただきました。

14時15分スタート。乾杯から諸氏の挨拶へと進む中、幹事斎藤彰氏の軽妙な司会振りによるところ大なのか、あるいは諸氏のスピーチのうまさ故か、終始笑い声の絶えない会場。ちなみに今回の席は受付でのくじ引きで決まるのですが、私たちのC席は約20名、全員が男性。他のテーブルには多くの女子(?)たちが華を添えているというのに! 1クラスはあえてヤモメクラスを作ると噂された我が新潟高校の悪習(?)が、まさか同期会で甦るとは。とはいえ、会が進みお酒が進むとそれはそれ、各々懐かしい者同士、会場のあち

こち輪ができて、話の花が咲く。

それにしても新潟でも東京でも、わが90期は公式、非公式かかわらず、集まりが多く、またその人数も多いのが特徴のようです。高校の時にはそれほど話ができなかった人物、高嶺の花(?)と仰ぎ嘆息するのみだった憧れの君とでも、まるで旧知の間柄のように話ができるのは、齢を重ね、同期であることの、人生のご褒美のようなものかもしれません。

その日、私たちは1次会だけで足りず2次会、そして3次会でも半数以上が残り、広いフロアでのカラオケ大会。各人の熱唱のエネルギーは高校時代と全く変わらない、いやそれ以上(?)。私自身ちょっと調子に乗りすぎて、思い出すたび冷汗……。にしても、90期の結束の強さとその可能性を感じた、エキサイティングで幸せな時間となりました。



東京青山柔道部OB会(佐藤信秋会長)総会報告

東京青山柔道倶楽部事務局:成海 孝二 81回

紅一点の歴史的初参加により「東京青山柔道倶楽部」へ名称変更

平成26年9月8日、恒例の東京青山柔道部OB会が銀座の居酒屋で開催されました。まさに佐藤信秋会長(74回・参議院議員)を囲んでの大家族の集いといった雰囲気。

そして、今回は50年ほど続く当会合にとって初の紅一点・学生柔道家の平山遥子(とわこ)さん(119回)が参加され歴史的な総会となりました。設立時のメンバーで乾杯の音頭を取られた福田満(58回)副会長は、感慨深い表情ながらも終始ご満悦でした。

堀清忠(71回)幹事のスムーズな司会進行により会計報告・その他議題について話

し合われ、参加者全員から近況報告がありました。参加できなかった新潟本部の立川克雄会長(72回・新潟県柔道連盟会長)と現在ネパール出張中のコンサルタント業の梅田典夫(72回)先輩からの心温まるメッセージが読み上げられ、絆の深さを実感しました。

佐藤信秋会長からは国土強靱化計画の実践に多忙ではありますが、谷亮子議員との交流など国会議員の横断的は付き合いについて言及がありました。村山健(61回)副会長はいつも清々しく冷静沈着で皆に安心感を与えてくださり、内田定寛(66回)先輩は、現役柔道家として中学生相手にしんど

いと言いつつ稽古をつけていらっし



前列左から:苦米地令(85)・成海孝二(81)・古山恒夫(72)・佐藤信秋(74)・平山遥子(119)・福田満(58)・齊藤俊正(72) / 後列左から:吉田真吾(85)・成田昌徳(82)・内田定寛(66)・村山健(61)・堀清忠(71)・長田充(91)・上杉恒彦(92)



佐藤信秋会長(74)と平山遥子(119)さん



梅田典夫さんが南スーダンから一時帰国した際の報告会・激励会 // 前列左から:堀清忠(71)・福田満(58)・梅田典夫(72)・村山健(61) / 後列左から:成海孝二(81)・齊藤俊正(72)・立川克雄(72)・磯部晃人(87)

『東北被災地に想いを馳せて』 三村 兼哉 71回

2011年3月11日の東日本大地震のことは、私にとって忘れられない事件になりました。パリの自宅に居ながらにして、日本の津波の報道を生放送で見ることができたのです。そのショックは一生忘れることができません。

「チャリティーコンサート」などで義援金などを渡すことから支援活動を始めました。

しかし私としては、何か直接被災者の力



になりたいと思っていたので私が弦楽器商であることから、被災して困っている人にバイオリンを寄贈しようと決めたのです。でも誰にやるのか、それも問題でした。そんな時、長沼由里子さんというヴァイオリニストからきっかけが見つかりました。長沼さんから宮古の「宮古弦楽ジュニアオケ」に繋がったのです。そのオケは梅村圭一さんが主宰しています。こうして2012年6月に宮古に行くことになり、子供用の分数バイオリンを4セット、梅村さんに寄贈したのです。

昨年7月の学校訪問演奏会に引き続いて、今年2月には、梅村さんが主催して3回目を迎える「室内楽の夕べ」にパリから長沼由里子さん、京都からピアニストの赤津樹里亜さんに賛助出演してもらいました。長沼さんが宮古を訪れるのは実に45年ぶりのことです。

今年7月に昨年同様に「東北被災地復興を支援するための演奏会」と銘打って、やはり宮古、釜石、大船渡で合計7校を訪れました。今年度は認定NPO法人「国



境なき子どもたち」(KnK)から資金援助をしてもらい実現に漕ぎ着けました。釜石市の小佐野コミュニティ会館と長内集会所では、赤津樹里亜さんが作曲し、特別出演の野夕梨さんが作詞と振付けをした「桜色」という作品は集まった聴衆の心に響くものがあったようで、涙する人の姿が多く見られました。

このように音楽を通して被災者の心のケアを試みようとして来年6月に「フランス八重奏団」の生演奏でヴィクトル・ユーゴの名作「笑う男」の上映・演奏会を日本の7都市で開くことを企画し、今その準備に追われています。助成金の申請や個人や法人から寄付金を募る作業をしているところです。

◆この「笑う男」の上映・演奏会に興味があるの方は下記のメールアドレスにお知らせください。資料と寄付金のご案内をお送り致します。なお、具体的な寄付金の送付などにつきましては、資料の請求をなされた方以後日(12月半ば頃)お知らせ致します。

kmcrescendo0544@gmail.com
三村兼哉(青山同窓会第71期生)
新潟・フランス協会 パリ支部副支部長

ホテル業界に飛び込んだ私

志戸平温泉株式会社 専務執行役員
岩城 修平 74回

50才代の時に昭和シェル石油本体を離れて、グループの会社経営に携っていましたが今春退任しました。退任後は家内の慰労を兼ねて、あちこちの海外旅行を計画していましたが縁あって本年5月からは岩手県花巻市に住み、ホテルの経営に専念しております。部屋数200室、宿泊者数約950名、従業員200名弱のホテル志戸平と高級指向の温泉旅館志だてを運営する会社です。東北では規模としてはトップクラスといわれています。

当ホテルは創業180年になりますが、東日本大震災後の客数減少等で危機感を抱いた現社長の要請で顧問弁護士とコンサルタントにヘッドハントされ専務として花巻にやってきました。

会社組織の運営から収益拡大まで多くの課題があり重責を感じています。石油業界とは別世界のホテル業界に飛び込んだ

私がまずやることは、率先してお客様に対応することと社員には経営者面(づら)をせずにコミュニケーションをとり、モチベーションを高めることを心がけています。信条としては「お客様満足・社会貢献・従業員満足」としています。土日や休日は来客が多いので、花巻に来てからは週末の休みはほとんど取らない状況ですがとてもやりがいがあります。特に最近祭りで客数が増えたのと全国からの企業のセミナーや農協や漁協、それに大手企業の団体の宿泊客の対応に追われています。

新潟の生まれでしたが、社会人生活は関西・四国・英国・山口・東京勤務が続き、東北には全く縁が無かったので、岩手県の文化とシャイですが粘り強く温厚な人柄に包まれて日々新鮮な驚きがあります。ただ、関西・四国に慣れた私には岩手訛りはまだ3割ほど意味不明ですが親近感があります。

昭和39年の新潟地震のとき、高校2年でした。1週間近く火災炎上する昭和石油の石油タンクを自転車で見に行きました。

その後新潟製油所は立ち直ったにもか

かわらず、石油業界の構造改革の一環として閉鎖することになり、昭和シェル石油人事部長に就任していた私とその任務に直面したことは辛い思い出の一つです。

このたびの東日本大震災に巻き込まれた岩手県の温泉ホテル業界に携わるとは半年前まで想像すらできないことでしたし、地震に絡んで不思議な縁を感じています。

昭和シェル石油の主要連結子会社である石油商事会社の社長時代に培った全国の取引先との人脈や多くを学んだ知見をこのホテルの経営に活かして、お客様に満足してもらい社員と株主を幸せにできるように最大限の努力をしてみます。

1200年前に征夷大将軍坂上田村麻呂が観音様のお告げにより今の花巻市の志戸平(しどたいら)で温泉を発見し、将兵の傷を癒したと伝えられたことから志戸平温泉が生まれました。豊富な源泉と若くて素朴な従業員多数でおもてなしをしております。

新潟高校OBの皆様方のご健康とご多幸を祈っております。



高級旅館「志だて」 岩手県花巻市湯口字志戸平 11-2
<http://www.shidate.jp/>



「ホテル志戸平」 岩手県花巻市湯口字志戸平
<http://www.shidotaira.co.jp/spa/index.html>

祝・受章!坂井俊一さん

インタビュー:宮本 真理子 120回

7月27日、坂井俊一先輩(64回)が紺綬褒章を受章されました。日本赤十字社に多額の寄付をなさったのです。

東京青山同窓会総会準備会の会場で、日下部朋子先輩が、坂井先輩の受章を発表されると、元々賑やかだった会場が一層盛り上がりました。

さらに驚いたのは、坂井先輩が賞状を見せてくださったときです。なんと、カバンから四つ折の賞状が登場しました。なんて大胆なことをなさるのだろうと言葉を失いま

したが、すぐにそれがコピーであると知らされ、ほっとしました。

さすがにそうですね。お話を伺うと、照れながらも答えて下さいました。寄付のきっかけは、弟さんが亡くなられたことだったそうです。「もう年だからね、お金を持っていても仕方ないと思って」と、あくまでも控え目にお話しになる様子からは、謙虚なお人柄が伝わります。誰かのためにさりりと行動できる人というのは、本当に格好良いものだと思います。



日本国天皇は坂井俊一に公益のため多額の私財を寄付した
ことについて紺綬褒章を授与する 平成26年7月26日
内閣総理大臣安倍晋三 内閣府賞勲局長黒羽亮輔
第1267316号

平成26年度 総会のご案内

日時

平成 26 年 11 月 7 日 (金)
受付開始：午後 6 時
開会：午後 6 時 30 分

会費

一般：8,000円
女性：6,000円
大学生：3,000円

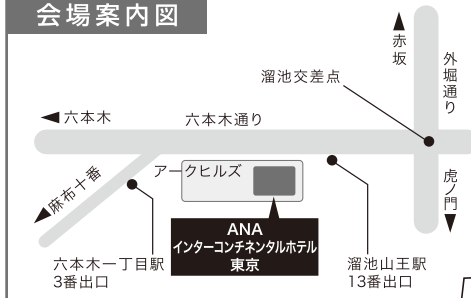
会場

ANAインターコンチネンタルホテル東京
港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111(代)

プログラム

- ◇総会議事◇
- 会務報告・会計報告など
- ◇懇親会◇
- 着席ブッフエ

会場案内図



今年のアトラクションは

76回当番幹事による無謀な企み!

“シェークスピア生誕450年記念リーディング”
「ハムレット」第四独白ー「生か死か…」は
明治以降、如何に翻訳・上演されたか!
ー76回有志俳優陣(?)による朗読ー



予告 次年度の新人歓迎会は平成 27 年 6 月 19 日 (金) の予定です。

訃報

H26年5月～9月の期間に事務局にお知らせいただいた方々です。心より冥福をお祈り申し上げます。

馬場義輔 (45回・H25.10.7)	幸田慶治 (56回・H26年1月)	白井幸彦 (62回・H25.5.27)
斎藤俊文 (46回・H25.11.15)	中島直彦 (56回・H25.9.5)	伊藤忠明 (65回・H26年4月)
片岡信二 (50回・H26.4.21)	庭山六郎 (56回・H26.1.29)	内田 潔 (66回・H25年)
佐々木良明 (50回・H23.3.12)	三崎正一 (56回・H26.3.15)	岩澤慶次 (67回・H26.2.17)
松橋三喜雄 (51回・H24.2.8)	山口和郎 (56回・H25年8月)	青木幸男 (71回・H26年1月)
小林 武 (53回・日付不知)	澤 隆司 (58回・H24年8月)	阿部 恒 (80回・H25年11月)
阿尻威吾 (55回・H26年1月)	宗村泰四郎 (58回・H25年9月)	菅原秀夫 (80回・H24.12.3)
久慈正彦 (56回・H24.5.28)	田代十一郎 (60回・日付不知)	尾山 尚 (81回・H25年4月)

お知らせ

【偶数月第2火曜日の会】会場が新しくなりました。
(2014/12/9より)
◎新会場：日本海庄や・銀座7丁目店 Tel.03-3546-6891
中央区銀座7-12-7 高松建設ビル地下階1階
東京青山同窓会【事務局】は移転しました。
(2013/10/1より)
◎新住所：港区南青山3-8-9-202 (有)ジェイクラブ内
*郵便番号、電話、FAX、メールは変わりありません。

一筆啓上

*H26年の新人歓迎会・講演会への出欠はがきとメール、H25年度後半の会費振込用紙などに添えられた主なメッセージです。

通12回・田山秀三/高齢となって行動も思わしくなく、誠に残念ですが脱会させていただきます。会のご盛会をお祈りします。
45回・馬場義輔/お世話になっております。先日はご案内をお送りいただき、ありがとうございました。父・馬場義輔(45回卒)儀、昨年より病氣療養中のところ、平成25年10月7日に永眠しました。享年92才でした。ここに謹んでお知らせ申し上げます。永年のご厚誼に深謝致しますとともに、皆様方のご健勝をお祈り申し上げます。宗美和子・長女
46回・齋藤俊文/齋藤俊文は平成25年11月15日に永眠致しました。長年の御厚情に感謝申し上げます。ご連絡が遅れて申し訳ありません。(長男智行)
49回・梶山勝清/この度当方の都合で当同窓会を退会させていただきます。ご盛会を祈り申し上げます。敬具
50回・白川健治朗/89歳になり、まだ元気にやっております。50回・寺田秀夫/88才の米寿を迎え、とても元気で毎日を送っています。ご盛会を祈り申し上げます。敬具
51回・松橋三喜雄/父・三喜雄は平成24年2月8日に永眠しました。生前は色々とお世話になりました。ご盛会を祈り申し上げます。敬具
53回・広野究/長い間御無沙汰していました。
53回・渡辺八郎/拝啓 東京青山同窓会ますますの発展をお喜び申し上げます。就きましては、私事都合にて同窓会を退会させていただきます。お願い申し上げます。敬具
55回・竹本正男/医者への介介になることが多いこの頃ですが、なんとか家族のお陰で一応元気に日を送っています。
56回・飯島昌彌/東京青山156(イソロク)会も幕を閉じ、いささか淋しいところです。4月に母校周辺を訪ねました。

56回・遠藤昭伍/東京青山同窓会事務局様 大変お世話になりました。誠にありがとうございます。申し訳ありません、本人高齢のため退会の手続きをよろしく願います。遠藤五月(代・長女)
56回・久慈正彦/残念でございますが、夫・久慈正彦は平成24年5月28日旅立ちました。貴会の益々のご発展をお祈り申し上げますと共にご挨拶に代えさせて頂きたく存じます。久慈正彦内
56回・幸田慶治/平成26年1月に永眠いたしました。
56回・庭山六郎/ご案内ありがとうございました。叔父、庭山六郎は平成26年1月29日他界いたしました。生前中故人の賜りました御厚情に心より感謝申し上げます。(姪孫原泰子)
56回・松井昭五/何時も東京青山同窓会の会報を楽しんで読ませて頂いております。母校の卒業生の人達が東京で活躍されておられることは、嬉しいことです。これからの会のご発展をお祈りいたします。
56回・皆川正男/既に80歳を超えておりますが老骨の身ながら、診療に動いております。電車に乗り、車を運転して週に4日は出かけますが、周囲の好意に支えられて、記憶力の低下を自覚しながらも体の健康は保たれている現在です。
56回・村松茂樹/総会は未だ確定出来ないで一応欠席しておきます。
56回・山口和郎/ご報告が大変おくれまして申し訳ございません。実は夫、山口和郎儀(56回生)昨年8月永遠の眠りにつきました。大和証券の役員を経て、関連会社などやらせて頂きましたが、不自由な身となり療養をつづけて、快方したら青山同窓会のお手伝いなどしたいなど申しておりましたが、軽い病状でしたのに急進してしまいました。一周忌が目の前ですので、まだ信じられない思いでございます。動亂の世に仕事で人生そのものような過ごし方でもございましたが、皆様に愛され、慕われ、幸せな人生でございました。いつもかたわらで中学のころの思い出を聞かされ、後日一年ぐらいは青山の会誌など送っていただきたいものと我が儘な考えから昨年会費を送らせて頂きました。先走った考えをお笑い下さいませ。私にも精神的に少し立ち直りましたので、あらためてここに御報告申し上げます。事務局の皆様、大変長い間御世話になりました。ありがとうございました。青山同窓会がますます

発展します様祈っております。雑文でございますが、どうぞお許し下さいませ。山口光世(内)
58回・片桐欣哉/ご案内いつもありがとうございます。
58回・澤隆司/2012年8月死去いたしました。これまでにいただきましたご厚情に感謝して居ります。(澤セツ)
58回・大門啓治/盛会を祈念致します。
58回・細貝実/一人での外出は医師から禁じられているので、残念な参加出来ません。
58回・宗村泰四郎/昨年9月に亡くなりました。生前のご厚情を感謝いたします。(内)
59回・阿部進/幹事の皆様ご苦労様です。毎度申し上げておりますが、新潟高校のスポーツ分野の活躍を期待しています。
59回・牛木素吉郎/6月～7月はサッカー・ワールドカップ取材のためブラジルに行っています。12大会連続(45年間の)現地取材です。多分世界記録?
59回・茂原喜彦/ご盛会を祈念いたします。
59回・花井進/高齢のため家族より夜間の外出を禁じられており残念ですが欠席させて頂きます。ご盛会を念じます。
59回・藤原幸雄/ご盛会を祈念いたします。
59回・渡邊敏男/ご盛会を祈り、併せて、諸兄姉のご多幸を祈ります。
60回・石黒忠士/歳相応に元気にしています。こんな歳でもいろいろと用事があって残念ながら欠席します。ご盛会をお祈りいたします。
60回・高城英雄/元気でいます。6月は海外出張中ですみません。同期会は人数が減りつつあります。闘病者が増えており加えて出不精になっている様です。
60回・田代十一郎/ご連絡ありがとうございます。父は随分前に亡くなりました。遅くなり申し訳ありませんでした。退会いたします。娘から見ると、苦勞の多い人生と思いましたが「青空のような一生だった」と言葉を残してくれました。たくさんの幸せと、まわりの人に恵まれたのだと思います。努力の人でした。ありがとうございました。(富里聡子)
61回・阿部垂生/元気で。寄る年波で体力が落ちました。
61回・柿下昌允/ほぼ元気でおりますが…。

一筆啓上

61回・小林元雄／元幹事の阿尻威吾氏(55回)が1月、胆管癌で逝去されました。ご冥福をお祈り申し上げます。

61回・助川孝雄／欠席させていただきます。ご盛会を祈念申し上げます。

61回・竹尾昇／いつもお世話さまです。欠席させていただきます。年相応に元気で過ごしております。盛会を祈念させていただきます。

61回・田中忠夫／総会に久しぶりで出席予定。新人歓迎会の盛会を祈念します。

61回・長沼雄峰／今のところ元気に仕事に励んでいるが、友人の訃報をきくと悲しい。できるだけ同期会には出席する積りです。

62回・白井幸彦／平成10年より新潟に帰り新潟青山同窓会に入っておりますが、昨年(平成25年5月27日)亡くなりました。東京在住の折はお世話になりました。ありがとうございます。(代筆憲子)

62回・帆刈宏典／事務局様にお礼申し上げます。東京会報のお陰で小生の妻が小生と結婚、引越、転勤と住所が変わる間に連絡できず、住所不明と処理されてきました。しかし会報で同期生の一筆啓上を発見し、事務局に連絡先を知りたいとお願したところ、ご親切にお知らせいただき、ご本人からご連絡があり、今年7月東京で、10月新潟で同期会に出席、皆さんにお会いできることになりました。感謝致します。

62回・篠田和／都合により両会共に欠席となりますが、宜しくお願い致します。

63回・金川博／目が不自由のため、会報送付は結構です。

63回・馬場政説／いつもお世話様です。欠席します。

64回・石井正巳／幹事の皆様御苦労様です。会合は欠席させていただきます。(出席しても誰も話しかけていただけないと思います。)今私は老人病院に勤務しております。S31年貴校に転校した者です。G組渡辺先生のクラスでした。20名くらい転校試験を受けたのですが、転校した人のみで寂しかった。それ故、転校するつもりはなかったのですが市島誠君と下越(優)、甲信6県(優)、高田市・県選手権決勝でDEPO。医学部受験のために転校したので国体は棄権し結果的には1年浪人し、日大医学部・大学院、S45年母の後を継ぎ、S71年後継者ない為病院廃業。現在長女(順天母)は相市で開業、長男は外科医、次男はテニスプロとして甲府でジュニア指導。

64回・風間治雄／5/13の東京には出席するつもりですが、6月20日は家を空けていますので出られません。11/7は暮れの仕事が手一杯のため欠席となります。失礼。

64回・川崎明／いつもご苦労様です。新人歓迎会に出席します。総会についてはしばらくご猶予下さい。

64回・坂井敬／64回生は今年も5月31日(土)に有楽町ニュートーキョーで同期会を開催します。例年通り50名の参加を得て喜寿というメモリアルな年を元気で祝いたいと思っております。

64回・佐藤章／ご盛会をお祈り申し上げます。

64回・清水良男／すみません欠席させていただきます。ご盛会を心からお祈りいたします。ご出席の皆さまにくれぐれもお伝え下さい。5/16。

64回・内田邦彦／体調が万全ではないので、ご免下さい!

64回・庭山暢彦／ご盛会をお祈り申し上げます。

65回・佐藤武行／盛会をお祈りいたします。

65回・鈴木衛士／医薬品開発ベンチャーで現役で頑張っています。

65回・丸山一敏／会費を納めたかどうか、いつも不安になります。なんとかいい方法はないものでしょうか。

65回・横山修二／会報で拝見する同期諸氏が年々減っており淋しさを感じます。又、欠席ですがご盛会を祈念申し上げます。

65回・吉田治彦／転居しましたので退会致したくお届けします。長い間ありがとうございました。皆様のご健康をお祈り申し上げます。

66回・内田潔／昨年死亡いたしました。(内)

66回・内田定寛／いつもご案内を頂き御礼申し上げます。今年3月21日に後輩(柔道部)の加藤君、全国大会へ出場し、応援に日本武道館へ行ってきました。福田、村山健両先輩、堀君と4人で精一杯大声を出して久しぶりに若くなりました。後輩の皆さんの活躍を大いに期待しています。今年も会合が盛会のことを祈っています。

67回・北村純一／ご返事遅れてすみません。新人歓迎会、総会ともに欠席します。今年3月末頃、帯状疱疹にかかり1ヶ月以上、時間をロスした感じです。

67回・佐々木邦夫／盛会を祈ります。ご案内いつもありがとうございます。いつもお世話様です。

67回・皆川学／年会費、2口です。

68回・薄田昭二／体調不良で欠席です。

68回・佐藤忠司／今年度は地域自治体の役員となり、多忙で欠席させていただきます。

69回・高木敏之／今年も元気に週3回の外来診療を続けています。

69回・松尾健司／残念ながらなかなか集会に参加する機会がありませんが、会の益々の発展を祈ります。

70回・猪口孝／4月25日日本記者クラブ(内幸町)で4大学長記者会見をしました。公立はこたて未来大学、新潟県立大学、三重県立看護大学、高知工科大学の4大学です。「立派な公立大学無しには地方過疎化は一気に加速化する」と主張しました。YouTubeでご覧いただけます。https://www.youtube.com/watch?v=FFYjCYUUE

70回・岩城忠之／幹事の皆様、お世話役御苦労様です。足の具合が悪く出席できませんが、御盛会ですよう祈念致します。

70回・中島忠雄／仕事完全リタイアからほぼ一年を迎えようとしています。

70回・野川昇一／いつもお世話になっております。私、70才になり体調がよろしくなれない退会いたしたくお願申し上げます。

70回・福島治／68才で東京女子大学を定年退職後、現在は週一回の「古典ギリシャ語」の非常勤講師を東大文化大学で勤めさせて頂いています。ダンテ・ボッカチオ関係の海外出版

の方は目下9冊目のダンテの「君主論」(Monarchia)が第一校正に入っております。

71回・青木幸男／父(青木幸男)は、今年一月永眠致しました。生前の御厚情深く感謝申し上げます。皆様ありがとうございます。青木保典

71回・太田裕／小生6月20日の新人歓迎会・11月7日の総会に出席します。

71回・柄沢卓／夏は「やぐら」で口説いています。

72回・梅田典夫／五月中旬より道路の技術移転でケニヤへ行くので出席できません。その後は南スーダンへの渡航禁止解除を待って、ナイル川に橋を架ける仕事に従事します。日本に帰ってきた時は、新潟が住居となるので、東京青山同窓会から退会して、新潟の同窓会に専念したいと思えます。最後の会費を納めますので、宜しくお願いします。

72回・齊藤俊正／何時も同窓会の情報を頂き有難うございます。新人歓迎会には先約があり欠席いたします。残念ですがしかたありません。盛会を祈っています。

72回・富田由李／出欠連絡、遅れて申し訳ありません。出席いたします。

73回・田中正弘／11/3~11/8の間は、個展開催の為に出席出来ません。

74回・池田正行／平成25年4月より、早稲田大学大学院法学研究科博士後課程で頑張っております。

74回・岩城修平／ご連絡ありがとうございます。去る5月から、岩手県花巻に住んでいるため欠席させていただきます。東北では最大級のホテル志戸平と高級温泉旅館志だてを運営する、志戸平温泉株式会社専務を任せられています。同期の幹事の皆さんに宜しくお願いします。(写真も撮ります)

74回・江口則男／11月の総会はまだ予定が立ちませんが、6月の新人歓迎会に出席いたしますので宜しくお願いいたします。なお、いつものごく受付はお手伝いさせていただきます。

74回・工藤義夫／いつも運営ご苦労様です。今週末は出席します。よろしく願います。(写真も撮ります)

74回・関口誠／拝啓 東京青山同窓会の皆様、幹事の方々、ご隆盛のごことお慶び申し上げます。さて、私は新潟在住ですが、会報を毎年いただきながら会費は未納です。申し訳ありません。東京に住む予定もない現状、退会させていただきます。東京に在住予定もない現状、退会させていただきます。宜しくお願い申し上げます。

74回・西田百合子／6月20日は欠席いたしますが、11月7日は出席する予定です。昨年のジャンケン大会ではワインと美術館の入場券2枚と「すみだ街歩きガイド」の本までいただき、大いに楽しませていただきました。ありがとうございます。

74回・山崎久孝／今回は帰国日程に合わず出席できず残念でした。今年こそは参加を目指していますが、どうなる事やら。このところAbu Dhabiも異常気象で雨が降ったり砂嵐がなくなったり、住みやすくなりました。

75回・曾我正男／昨年の総会ではお世話になりました。6/20は所用と重なり失礼します。11/7は出席しますので、よろしくお願いたします。

75回・白鳥十三／新人歓迎会、総会共に出席します。

75回・馬場俊博／元気でやっております。皆様よろしくお伝え下さい。

75回・三富修／相変わらず元気に過ごさず、60歳半ばを経て体力減退を痛感。ボケ防止にと、運動(ジョギング、スイミング)に励む予定です。

76回・尾張明美／投函が大変遅くなりましたが宜しくお願い致します。

76回・海部和史／現在鳥取にて勤務しております。(株)サングルメ

76回・田中邦直／新人歓迎会に出席します。宜しくお願いいたします。

76回・村山信明／本年3月末をもって退職しました。

77回・石川彰／連絡が遅くなりましたが申し訳ありません。新人歓迎会、総会、共に出席させていただきます。

78回・渡辺茂／転居しましたので住所変更をお願いいたします。

79回・河内彦子／転居しました。住所変更をお願いいたします。

80回・長正子／新人歓迎会、参加します。受付のお手伝いもできます。

81回・大島長子／愛知県日進市から4月に転居しました。

81回・尾山尚／尚は平成25年4月に死亡いたしました。(内)

81回・山田徹／新人歓迎会に出席します。(葉書は省略します)

81回・若松力／ともに81回卒業の若松力と旧姓荒井恵子は結婚し、新住所に転居しました。

82回・清田基／いつも参加費だけで申し訳ございません。

82回・福嶋元／返事が遅くなり申し訳ありませんが、今回は欠席です。総会は何とかが都合をつけたいと思っています。

83回・高山佳郎／三沢一成、田村孝裕とともに出席させていただきます。

84回・田崎正巳／6月20日の同窓会に出席します。宜しくお願いいたします。

85回・宮沢正之／欠席させていただきます。

86回・吉井英行／投函が遅くなりました。申し訳ありません。

88回・今井信一郎／前略 いつもご連絡いただきありがとうございます。さて新人歓迎会ですが、現在、秋田県能代市の関係会社にて勤務するため出席できません。東京青山同窓会の益々の発展を祈念しています。

88回・小竹聡一／いつもお世話になっております。遅くなりましたが、出席させていただきます。宜しくお願いいたします。

89回・長谷川雄一／ご連絡が遅くなりましたが、出席させていただきます。

92回・青木敦子／ご連絡ありがとうございます。当日、息子

(118回)と2名で伺います。

109回・宇野光／住所変更をお知らせいたします。お手数ですが、よろしくお願い致します。同窓会自体、なかなか参加できないですが今後ともよろしくお願い致します。

110回・高橋京子／ご案内ありがとうございます。残念ながら今回は欠席させていただきます。(住所の変更をお願いいたします)

111回・五十嵐匡平／新人歓迎会、総会ともに欠席いたします。なお、転居しましたのでご対応をお願いします。

111回・勝倉文子／111回卒同窓の勝倉辰之助と入籍し改姓しました。所用により欠席させていただきますが、ご盛会をお祈りいたします。

112回・松本香織／お手数ですが、住所変更をお願いいたしご連絡いたします。よろしくお願い致します。

112回・陣田伊里佳／いつも同窓会誌をお送りいただきありがとうございます。転居しましたので登録住所の変更をお願い致します。お手数をおかけしますが、よろしくお願い致します。

112回・藤田勇樹／はじめてです。私の住所が不定になっているとのこと、大変失礼いたしました。今後ともよろしくお願い申し上げます。

113回・関佑樹／お世話になっております。新人歓迎会参加いたします。よろしくお願い致します。

115回・青木真／4月より転居いたしましたのでご連絡申し上げます。

115回・郷慎久朗／ご無沙汰しております。昨年の夏に異動となり沖縄へ引越しました。日本海とまた違った青い海に囲まれて、日々発見と驚きに満ちた日々を過ごしております。なお、今後はこちらに会報などお送りいただければ幸いです。

115回・小甲洋輔／お世話様です。住所が変わりましたので、ご連絡致します。

117回・榎本飛鳥／メールにて失礼いたしました。新人歓迎会に出席いたします。受付のお手伝いもさせていただきます。

117回・樋口享／ご連絡が遅くなり申し訳ございません。残念ですが業務多忙により欠席させていただきます。ご盛会をお祈り申し上げます。

117回・松原ひとみ／お世話になっております。117回卒の松原ひとみと申します。住所等の変更をご報告いたします。お手数ですが、登録のほどお願申し上げます。

118回・井浦まど香／本同窓会の盛会をお祈り申し上げます。本年4月より故郷新潟に戻ります。

118回・大高健／転居いたしましたので次回から新住所にご連絡いただければ幸いです。

118回・小黒広生／転居いたしました。登録住所の変更をお願いいたします。

118回・河合英里／お世話になっております。住所が変更になりましたのでお知らせいたします。お手数ですが変更をよろしくお願い致します。

118回・堀谷也／新潟市に配属になりました。

119回・飯田幸祐／新人歓迎会及び総会につきましては、都合が合わないで欠席させていただきます。なお、転居いたしましたのでご連絡いたします。

119回・池田佳穂／住所が変わりました。宜しくお願い致します。

119回・榎本紗織／諸事情によりまた転居いたしました。お手数をおかけしてすみません。住所変更をお願い致します。

119回・小林健太／来る6月20日の新人歓迎会に参加いたします。当日を楽しみにしております。

119回・渡邊大樹／お世話になっております。新人歓迎会に参加させていただきたく、ご連絡差し上げました。宜しくお願いいたします。

120回・阿部佳南子／教育実習がございますので欠席いたします。ご盛会をお祈りしております。

120回・池田優香／住所変更しましたので報告します。

120回・佐伯まどか／新人歓迎会、総会ともに欠席致します。よろしくお願い致します。

120回・外山倫成／欠席です。遅くなり申し訳ございません。

120回・松元慎典／返信が遅れましたが申し訳ございません。6/20、11/7共に出席させていただきます。

120回・渡邊美琴／住所変更しましたので宜しくお願い致します。

121回・青木雄祐／申し訳ございませんが、新人歓迎会と講演会は出席いたします。なお総会には出席いたしませんのでよろしくお願い致します。

121回・高橋慧／欠席させていただきます。申し訳ございません。

121回・長谷川巧／返信が遅くなってしまい申し訳ございません。新人歓迎会は参加させていただきますが、総会は翌々日に資格試験があるため、欠席させていただきます。

121回・堀安祐子／転居しましたのでよろしくお願い致します。

121回・吉田季晴／転居しました。

122回・岡野大知／新人歓迎会の参加をお願いしたいと思っております。間近になりまして申し訳ありません。

122回・角木啓太／6/20の新人歓迎会・講演会、及び11/7の総会に出席いたします。

122回・田中麟太郎／新人歓迎会には出席します。また、住所について変更がありますので、宜しくお願いいたします。

122回・長谷川皓己／出席させていただきます。

122回・平松八重子／東京農工大で馬の世話をしながら勉強する生活を送っています。

122回・松野泰知／葉書を出し忘れてしまったのでメールでご連絡させていただきます。新人歓迎会出席でお待ちしております。

122回・山崎瑠々佳／大学生生活に慣れ、仲間と有意義な毎日を送っています。サッカー部に所属しマネージャーとしてチームに貢献できるよう励んでおります。

平成25年度 (H25.10.1~H26.9.30) 年会費納入者一覧

通06回(1名)	片桐欣哉 関川久子	朝日明 安宅久憲	太田健治 風間治雄	68回(17名)	黒木トシ子 小嶋修一	橋爪博美 服部昭	伊東真知子 太田秀樹	渡辺裕 85回(8名)	107回(2名)
通13回(1名)	大門啓治 角田恒子	阿部亜生 安藤友憲	柄沢茂 川崎明	安達賢司 安達雅巳	小林正昭 近藤正	馬場俊博 萬歳信行	斎藤庫之丞 志藤洋子	小橋川嘉樹 富山聡仁	
43回(1名)	永井克孝 早船春洋	伊藤英子 稲垣甫玄	木山清 近藤恭一	薄田詔二 上村嶺子	齊藤俊正 富田由李	深沢義和 藤井建一	篠田敏朗 須田幸子	110回(1名)	石崎徹
46回(1名)	福田満 望月和明	稲垣甫玄 大橋恒夫	近藤恭一 齊木幸彦	草野佐 小川光	富田由李 中地光子	藤井建一 藤縄利勝	須田幸子 前田長生	113回(1名)	関佑樹
59回(28名)	下勇	金子章	坂井俊一	小日向信光	野村耕治郎	本田晴久	前田長生	115回(2名)	郷慎久朗
47回(1名)	阿部進	河井良三	坂井敬	近藤真雄	古山恒夫	三富修	松田元男	116回(4名)	本井典子
杉山弘治	石山芳昌	川崎榮一	佐藤章	重野康人	矢川一忠	八木健	松本洋	117回(2名)	本井典子
48回(1名)	板井裕	河辺全也	清水裕子	須磨美博	73回(8名)	山崎信行	水野秀樹	86回(9名)	118回(4名)
石本三郎	牛木素吉郎	木田満洲男	清水良男	滝沢猛	阿部裕	山田宏明	村田光男	斎藤健	遠山優香
49回(5名)	内田進一	木村政雄	須田嶺治	竹石肇	飯宮則夫	山根英郎	吉澤哲彦	佐野晴美	馬場直也
梶山勝清	遠藤欽蔵	草間光俊	高橋正幸	田村武次	飯村修	吉村久雄	渡辺茂	田中利直	本間友香理
中村廣徳	岡田久	熊谷隆幸	高見浩	長沼誠二	鈴木厚人	渡部一俊	79回(6名)	南野伸之	元井快
仁保武人	奥村繁樹	小林孝司	田才邦彦	渡邊公夫	田辺研吉	76回(40名)	小田章治	乘兼浩明	117回(2名)
濱博世	園城英二	小林元雄	田辺元彦	渡辺千艦	手塚テル子	青山耕一	河正子	林光洋	榎本飛鳥
廣川弘	笠井巖	小山達人	田伏正樹	渡部治子	山田美成	浅妻厚	川上康夫	広田淳子	宗村泰孝
50回(6名)	菊池裕	斉藤伸昭	田巻亮	69回(11名)	両川弘道	安達修	星名健二	宮腰重三郎	118回(5名)
上村光司	栗林貞一	佐藤敏夫	田村康一	青木利祐	青木利祐	板羽健	丸山直昌	吉井正行	会田俊貴
北村茂	河野誠	柴野良一	中山徳彦	小黒朋弘	74回(34名)	藍沢幹人	山本純司	87回(4名)	青木玲
白川健治朗	茂泉喜彦	杉山由人	西野貢司	佐藤孝靖	青海潔	海老豊	小田高久	80回(5名)	清水忠明
瀬谷誠	洪木幸三	助川孝雄	庭山暢彦	清水隆	安藤京子	尾張明美	位田和彦	長場馨	長崎智之
寺田秀夫	高橋晴夫	栗山誠之	早川周作	菅沼浩	池一	海部和史	長正子	南正人	和田直子
村山一	高橋正利	竹尾昇	藤沢靖郎	高木敏之	池田正行	加澤正樹	小林亮介	渡辺政城	119回(3名)
51回(4名)	高山昇二郎	田中宣	藤田昇三	服部千尋	石井拓男	賀谷彰夫	竹本泰子	88回(4名)	今井周作
梶井功	長島一郎	田中忠夫	星満	樋口正臣	和泉調	川上正民	長沼正昭	今井信一郎	小林健太
北村茂	長橋敏雄	時岡泰	真壁日史郎	松尾健司	村上則彦	木下正仁	81回(8名)	大越健介	渡邊大樹
千葉繁太	納谷喜郎	徳田晋也	榊潤晴夫	村上一郎	矢川一義	久住治	荒川洋	小竹聡	120回(7名)
吉田和二郎	花井進	長沼雄峰	松田勲	伊藤宏	70回(18名)	歳持典与	五十嵐和幸	諸橋博樹	伊藤学
52回(5名)	藤原幸雄	中村正春	吉川要輔	井上裕子	池田好正	後藤徳広	越野昌芳	89回(8名)	岩崎栞
浅田稔	山田和雄	長谷部良雄	65回(14名)	岩城修平	猪口孝	小松澄子	笹川典男	伊藤孝憲	佐伯まどか
阿部穆	山吉一成	藤田太郎	安藤宜清	江口則男	魚谷西	小宮山信男	諏訪正樹	岩野高子	外山倫成
斎藤茂美	吉田陽吾	村岡公夫	五十嵐徹	大石憲一	川合英次	近藤修二	成海孝二	倉田裕一	中村優志
斎藤泰五郎	渡邊敏男	村山健	川合英次	大滝均	小林亘	近藤壽邦	山田信也	小山信也	松元慎真
廣川勲	渡辺満	62回(20名)	小林亘	岡田利邦	川田昌人	鈴木茂夫	岡田博	下川尚	宮本真理子
53回(5名)	60回(31名)	池田昌之	佐藤貞夫	斎藤健輔	斎藤健輔	鈴木隆雄	82回(9名)	瀧川久孝	121回(8名)
中島常雄	阿部和彦	石黒恒	清水澄	菅原一雄	菅原一雄	曾田修吉	栄森秀一	西卷政信	青木雄佑
中山政夫	池浦厚司	石崎富士臣	高木正道	鈴木正俊	鈴木正俊	田中邦直	清田甚	長谷川雄一	内山健
広野亮	石黒忠士	石田寛	中谷一泰	関根俊明	関根俊明	太原まゆみ	日下部朋子	90回(14名)	柄澤秀親
堀時男	入山文郎	石本悦夫	本間武彦	富岡黎三郎	富岡黎三郎	田村俊作	小亦斉	池田美弥子	古俣雄大
盛山淑郎	岩田暁一	内山隆之	本間英男	中島忠雄	野川晃一	富樫明男	斎藤滋	歌代真人	齋藤愛
55回(2名)	内山真一	角家孝之	丸山一敏	福島治	福島治	佐藤信秋	西山活子	勝山達志	高橋慧
千葉繁治	笠原功	熊谷恒夫	山田寛	山宮士郎	山宮士郎	佐藤浩	福嶋元	木村和人	長谷川巧
中村正義	金山常吉	小池健治	山本和親	吉川正孝	吉川正孝	関川修一	三澤薫	小林到	吉田季晶
56回(19名)	河田鐵雄	近藤哲朗	横山修二	渡辺允雄	渡辺允雄	高橋保	宮村伸一	小林美奈子	122回(7名)
赤坂長弥	小林賢一	佐藤勝彦	阿部三男	渡邊謙介	渡部美那実	高橋信郎	83回(10名)	斎藤彰	石附愛理
朝比奈和三	小林吾郎	佐藤武司	石山芳春	渡部美那実	雨宮孝弘	竹之内明	相沢秀幸	斎藤結花	今井美希
網千道雄	小林満	鈴木勉	稲月喜一	71回(13名)	雨宮孝弘	土屋彰義	浅間芳朗	高橋美和	小田貴大
飯島昌彌	近藤純夫	曾我健	内田定寛	高橋健一	遠藤正男	西脇雄一	遠藤光郎	田辺文	刈屋幸長
井上菊雄	斎木守雄	高橋健一	川原英夫	藤井則忠	二宮靖彦	橋本昭一郎	佐藤扶	中村泰	高橋亮
加藤勝則	坂口英一	藤井則忠	川原英夫	藤原京子	吉田六左エ門	三田村健一	佐野栄二	原茂樹	平松八重子
木村直平	佐藤孝	藤原京子	二宮靖彦	帆刈宏典	67回(14名)	若林源基	高山佳郎	樋口正史	本名梨琳
小島直孝	清水梯作	帆刈宏典	吉田六左エ門	嶺國和	桑山峯雄	75回(29名)	田村孝裕	森豊	以上610名
小松重男	杉野剛博	嶺國和	朝妻紘一	渡辺千里	齋藤誠	有蘭順子	三沢一成	92回(2名)	
近藤源也	田代十一郎	渡辺千里	岡崎功	朝妻紘一	高橋敏生	五十嵐正	山口虎彦	青木敦子	
田村量一	田部幸夫	63回(7名)	小野勝義	高橋敏生	高橋敏生	大野敏雄	横山修	白坂和久	
永井喜八郎	徳田浩一	浅野康一	片山忠一	高橋敏生	高橋敏生	笠井忠	84回(12名)	94回(2名)	
中山昭一	中田亨	市川瑞夫	川崎昌彦	高橋敏生	高橋敏生	川上滋	飯塚雅士	海部真美子	
庭山六郎	難波正彦	金川博	堀清忠	高橋敏生	高橋敏生	木戸守	大須賀野子	渡邊健司	
堀藤四郎	野村保夫	白倉至	北村紘一	高橋敏生	高橋敏生	小泉慈行	太田淑子	96回(2名)	
増田祐孝	長谷川秀三	中村道衛	斎藤久美子	高橋敏生	高橋敏生	小出公平	岡田憲明	滝沢有希子	
松井昭五	早武正博	皆川守	佐々木邦夫	高橋敏生	高橋敏生	後藤舞雄	緒方俊雄	浜田恒平	
山口和郎	廣瀬欽次郎	村山弘義	寺井宏	高橋敏生	高橋敏生	斎藤章二	仙豊茂	99回(1名)	
山城教成	藤本剛	64回(35名)	青野啓	高橋敏生	高橋敏生	鈴木正夫	時岡高志	田崎正巳	
57回(1名)	松尾克己	岩淵道夫	岩淵道夫	高橋敏生	高橋敏生	曾我正男	萩野一廣	田中昌夫	100回(1名)
片野信男	丸山敏視	植村嗣音	植村嗣音	高橋敏生	高橋敏生	白鳥十三	長谷川実	野口俊介	
58回(8名)	宮田庄之助	大石正晃	大石正晃	高橋敏生	高橋敏生	野崎茂	山田民夫	瑞昌樹	103回(1名)
浅田秀雄	61回(35名)	大石正晃	大石正晃	高橋敏生	高橋敏生	78回(14名)	星野紹英	星野紹英	

